

# 仕合わせの和



第235号

令和3年10. 1  
(毎月1日発行)

ご降誕八〇〇年

ご入滅七四〇年

住職 谷川寛俊

今年の日蓮大聖人がお生まれになられて800年(2月16日)の記念の年。又、佐渡ヶ島に流されて(50歳)750年、更に2年後の令和5年は身延山に入られて750年という宗門にとつては大切な行事が続いていますが、コロナ禍の為、全国で開催される記念行事や記念の大法要などは感染拡大防止から無参拝、今はやりのオンラインライブ配信の大会となっています。

ことに、大聖人がお生まれになられた千葉県鴨川市(旧、安房郡小湊)にある大本山誕生寺にては、日本の仏教教団の中では、初となる全世界に向けてご降誕800年の記念大法要が、ライブ配信され、多くの人達にその荘厳さと感動を与えるものでした。

さてお彼岸も過ぎ、来る十月十三日は、大聖人のご入滅740回目の



報恩お会式<sup>えしき</sup>を迎えます。

お会式とは、日蓮大聖人のご命日の行事です。

あの乱れた鎌倉時代に多くの祖師たちが人類救済の為に、立ち上がられました。日蓮大聖人ほど国を思い、しかも数多くの迫害にあわれながらも国の安泰と人々の幸福を祈り続けられた祖師は存在しませんでした。

そのご苦難のご生涯をお偲びしつつ、ご教示下さったお題目をお唱えし、その恩恵に感謝を捧げるご聖日です。

全国の日蓮宗寺院では、10月、11月に、その法要が行われていますが、真成寺では毎年11月3日(文化の日)午後1時より記念法話、2時より組寺院総出仕のもとご報恩大法要が厳修されます。

あの諸宗門乱立の鎌倉時代にあつて、お釈迦様が数多くの経典を説かれたが、

## 真成寺ホームページ



玉蓮山 真成寺

編集部 谷川久仁子

TEL・FAX 0765-22-2268

携帯 080-3744-2523

こちらの番号でもお寺につながります。

ところが、このように主張することは意見を違える諸宗派とその信徒や幕府への批判を伴い、人々が救われる為とはいえ、逆に恨みを買う事となるのです。

大聖人は大慈悲ゆえに、弟子・信徒と共に迫害を耐え忍ぶ苦難のご生涯を送られることとなったのです。

(次号へ続く)

